GO! https://www.jfaiu.gr.jp

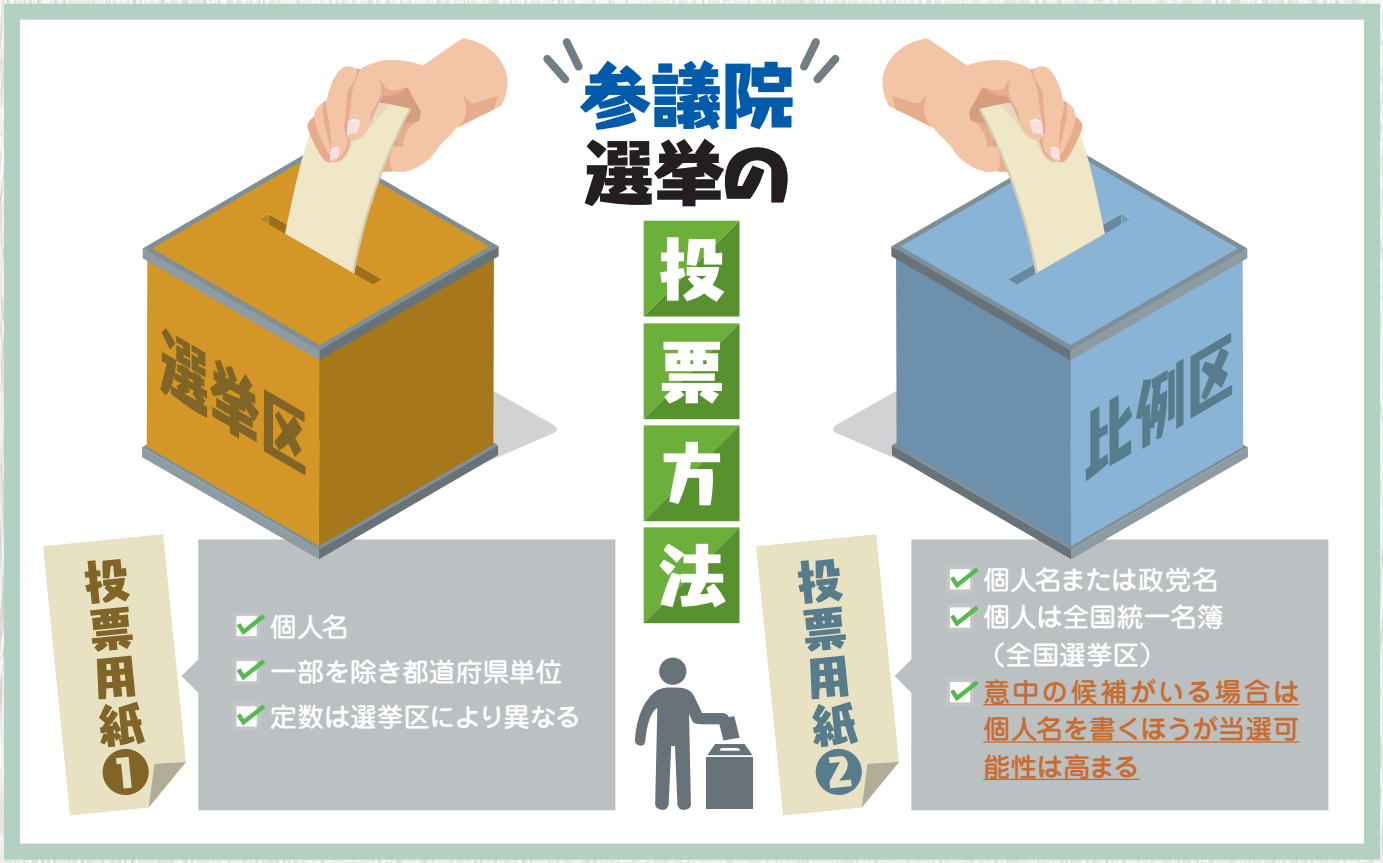
第23期9号（通刊249号）
2022年6月　特別号

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介　〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階　TEL (03) 5708-7161　FAX (03) 5708-7163

第26回 参議院議員選挙における航空連合 推薦候補特集

- 7月10日投開票の第26回参議院議員選挙に向けて、**航空連合が推薦する候補者の方々を紹介**します。
- 航空関連産業の発展のためには、航空連合が掲げる政策の実現が必要であり、そのためには、**私たちの政策に理解がある国会議員の協力が不可欠**です。今回推薦を決定した候補者は、いずれもこれまでの実績、掲げる政策などから、私たちの政策を着実に推進していただける期待が持てる方々です。
- このニュースでは、特に比例区に立候補する4候補について、**政策や人柄**を含めて紹介します。ぜひ参考にしていただき、投票に役立てていただければ幸いです。
- 業務や私用で投開票日当日に投票できない場合は、**期日前投票を活用**しましょう。投票可能な場所や時間帯が拡大しており、投票しやすい環境が整備されつつあります。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業

航空連合 推薦候補（比例区）

はまぐち誠（まこと） 候補

国民民主党・現職
参議院議員1期
自動車総連組織内議員
（トヨタ労働組合）

航空連合政策議員
フォーラムメンバー

飛行機や旅行に関する思い出、エピソード

インドネシア駐在時、日本への出張や一時帰国の時に、日本の航空会社の皆さんには大変お世話になりました。日本の飛行機に乗る時が一番ホッとできて、食事も美味しく、機内で寛ぐことができました。

自身の公約における重点政策

家計支援や企業収益の確保に向け、ガソリンや航空機燃料などの燃料価格の引き下げ、今後の成長分野であるカーボンニュートラルに貢献する次世代技術やカーボンフリー燃料（E-FUEL、SAF等）開発支援、国際的に非常に重い負担となっている自動車関係諸税のユーザー負担の軽減、国家資格を有し、社会に貢献している職種である自動車整備士不足を解消するための処遇の改善、長時間労働是正等の働き方改革、働くことの魅力向上を図る施策を推進します。

航空関連産業政策における課題認識

短期的には、長期化するコロナ禍で人流・物流が停滞し、航空関連産業全体の収益が極めて厳しい状況を打開するため、インバウンドを含めたグローバルでの経済・社会活動の復活に向けた対策の推進。航空保安体制の強化は着実に前進している一方、国の主体的な関与など、本質的な課題への対応が不可欠です。また、航空関連産業全体のカーボンニュートラルへの対応（SAFの拡大等）や、航空機燃料課税の撤廃等への取り組みが重要と考えます。

しば慎一（しんいち） 候補

立憲民主党・新人
日本郵政グループ労働組合
（JP労組）組織内候補

飛行機や旅行に関する思い出、エピソード

政治家を志してから1年以上全国各地を廻っています。飛行機での移動も多く、毎回皆様のプロフェッショナルな対応に深く感銘を受けています。いつか結婚30年を記念して、妻と海外旅行に行ける日を楽しみにしています。

自身の公約における重点政策

今、日本は「社会の持続性の危機」という、かつてない危機に直面しています。この危機を乗り越えていくために、これまでの市場原理・競争原理に基づく、効率化一辺倒の改革から脱却しなければなりません。私はベーシックサービスの実現、格差是正、同一労働同一賃金の実現、多様性が尊重される社会の実現によって新たな価値を生み出し、人々を幸せにする「生み出す改革」を実行し、働く者一人ひとりを大切にする社会を目指します。

航空関連産業政策における課題認識

航空関連産業は私たちの生活に欠かすことができない産業ですが、新型コロナウイルスの影響による業績悪化で、賃金減額や一時金の抑制が続き、航空各社では人材の流出も相次いでいます。航空関連産業を支えるために、コロナ後を見据えた雇用の維持や確保、低下した年収の早期回復へ向けた政策的な支援をもっと充実させていかなければなりません。働く者一人ひとりを大切にする社会を実現するため、しっかりと取り組んでまいります。

矢田わか子（やたこ） 候補

国民民主党・現職
参議院議員1期
電機連合組織内議員
（パナソニック労働組合）

航空連合政策議員
フォーラムメンバー

飛行機や旅行に関する思い出、エピソード

2005年、金属労協の国際組織の大会がウィーンで開かれ、3歳の長男を連れて行きましたが、客室乗務員の皆さんより、おもちゃの手配などサポートしていただき、約12時間のフライトを無事に過ごすことができました。

自身の公約における重点政策

コロナ禍で疲弊した経済と国民生活を立て直すために、製造業の国内誘致、技術革新への支援、行政・社会のデジタル化の推進、賃金を引き上げる政策を推進します。また、子育て・教育への支援の強化を求め、各種の給付金の所得制限の撤廃をめざします。さらにエネルギー・資源の安定確保をはかり、2050年のカーボン・ニュートラルにむけた再生可能エネルギーの活用拡大、温室効果ガスを排出しない燃料の開発などを求めていきます。

航空関連産業政策における課題認識

国内・国際の旅客数が回復するまで、国としての経営支援、雇用の確保のための政策、そして観光振興政策を継続すべきと考えます。また、入国制限などコロナ感染対策における様々な規制の緩和をはかり、とくに国際的に活躍するビジネスパーソンの移動環境の改善を求めていきます。さらに航空関連産業におけるカーボン・ニュートラルにむけた取り組みとして、持続可能な航空燃料（SAF）の開発・活用拡大への支援を要求していきます。

辻元清美（つじもときよみ） 候補

立憲民主党・新人
（衆議院議員7期）
私鉄総連 準組織内候補

航空連合政策議員
フォーラム　元副会長

飛行機や旅行に関する思い出、エピソード

旅行が好き。これまでに世界60か国を旅しておいしいものを食べ倒しました。そんな自分が国土交通副大臣になって、航空関連産業や観光産業のみなさんといっしょに仕事できるようになったこと、本当に嬉しかったです。

自身の公約における重点政策

公共交通と観光産業の復権で地域活性化。倍増するのは教育費、給付型奨学金、給食費も無料に。自分の国で食べる物は自分の国で作る＝農業再生。選択的夫婦別姓も同性婚も実現へ。災害・危機から命をまもる公共サービス強化。公的病院の拡充。中小企業の社会保険料負担の軽減。カーボンニュートラルで気候変動対策。農家の個別所得補償を実現。女性やマイノリティの議員を増やす。敵基地攻撃能力より憲法活かした仲介外交。

航空関連産業政策における課題認識

コロナ禍で大打撃を受けている航空・観光産業。一方、岸田政権の経済閣僚は「公共交通への支援は賃上げの原資」「あらゆる施策を総動員して賃上げ環境を作る」と明言しました。急務は航空関連産業はじめ公共交通への直接支援増や、ポストコロナを見据えた先進医療との連携や、地方の魅力などを国内外に発信し、新たな観光需要を生み出すこと。そして航空機燃料税の減免、航空保安における国の責任の明確化を求めていきます。

航空連合 推薦候補（選挙区）

比例区候補のほかに、地方航空連合の要請に基づき、選挙区では２名の候補を推薦しています。

愛知選挙区

国民民主党・現職
参議院議員１期
航空連合政策議員
フォーラムメンバー

伊藤（いとう）たかえ 候補

福岡選挙区

立憲民主党・現職
参議院議員１期
航空連合政策議員
フォーラムメンバー

古賀（こが）ゆきひと 候補

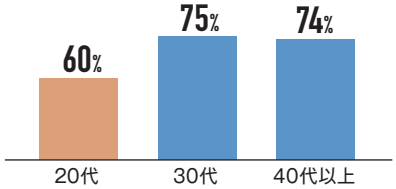
政治アンケート結果を踏まえて

昨年10月におこなわれた衆議院議員選挙を踏まえて、航空連合ではその後、12月にかけて組織内アンケートをおこないました。（回答者数：798名）

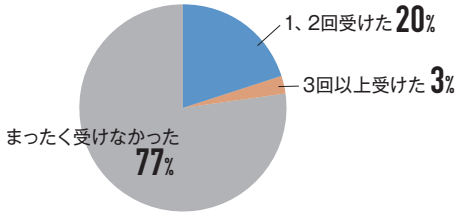
期日前を含め、投票に行った人は70%と、有権者全体の投票率55%を大きく上回る結果となりました。

一方で、投票率は年代によって差異があったほか、組合活動での声掛けはあまりおこなわれていなかったことも明らかになりました。

Q あなたは衆議院選挙の投票に行きましたか?



Q あなたは航空連合や所属組合の役員から、選挙の投票に関して働きかけを受けましたか。



i+1 わたしプラスもう1票

航空連合は、連合が進める投票促進運動「わたしプラスもう1票」に賛同し、引き続き、政治への理解と参画を広く促す取り組みを進めていきます。

フォローをお願いします! Facebook

Follow me! Instagram

会長Twitter始めました! Twitter

ニュース・航空連合へのご意見はE-mailでお受けしています。

アドレス avinet00@jfaiu.gr.jp
ホームページ https://www.jfaiu.gr.jp

アルコール関連相談窓口をご活用ください。

航空関連産業での飲酒に係る不適切事案の根絶に向けて、定期航空協会が無料の相談窓口を設けております。航空会社に所属する方のみならず、航空連合加盟組織の皆様も利用可能です。相談内容は決して、勤め先企業にも定期航空協会にも伝わりませんので、お気軽にご相談ください。

この印刷物は再生紙を使用しています。